

# 瑞年



# 慕別

72年は

## 札幌オリンピックの年

上の写真をご覧ください。この方々は札幌冬季オリンピック大会聖火ランナーの皆さんです。

各学校、青年団から慎重に選ばれただけあって、どの顔も元氣そのもの。栄れの聖火ランナーに選ばれたという感激を胸にひめ、一月二十四日の本番をひかえ、寒波の中で猛練習にはげんでおります。

本番は一月二十四日の午後二時二十七分から三時三分までの三十

六分間という短かい時間ですが、選ばれた聖火ランナー三十九名にとっては、孫の代まで語りつがれる世紀の出来ごとなのです。

町民の皆さんにお願いがあります。町内を聖火が通過するということは、たいへんな出来ごとで、しかも、本町の次の世代をなう青少年が、これを捧持しております。当日は沿道で拍手でもって迎えてやってください。

### 聖火の道順と時間

- 幕別跨線橋(二時二十七分)
- 幕別駅前(二時三十三分)
- 農協ガソリンスタンド(二時三十八分)
- 札幌丸善石油スタンド(二時五十二分)
- 札幌内保育所(二時五十九分)
- 札幌内橋(三時三分)

「広報まくべつ」新年号をおとどけいたします。新しい年72年も従来とかわらぬご指導をお願いいたします。

なお、今月号の題字および瑞年(めでたき年)の字は松井連峯さんに書いていただきました。

1

1972

## 町民の皆さま明けましておめでとうございます

内外ともにきびしかった昭和四十六年を乗りこえ、新しい昭和四十七年の春を皆さまとともに迎えて来ましたことは、このうえもない喜びでございます。

過ぎ去りました昭和四十六年はドル安、円高から端を発したドルショックによる経済界の変動と春以来の天候不順から昭和四十一年に匹敵する凶作と重なり、ただただ悪夢としか表現することが出来ません。

新しい年、昭和四十七年は、無限の希望を秘めている反面、昭和四十六年からの課題、諸問題を解決いたさねばならぬ重要な年であり、町政をおおずかりする者として、更に決意も新たに町政を推進いたさなければならぬと考えております。

さて、昭和四十六年も、明るい住みよい町づくりのため、各種の事業を実施いたしました。

衣食住のうち、住の方は全国的にみましても一世帯一住宅には、ほど遠い有様であります。本町では道内の市町村にさきがけて財団法人幕別振興公社を設立して持ち家制度を推進し、昨年だけでも百六戸の公営住宅、分譲住宅、その他を建設し、町民の方々に入居

していただきました。また、年度内には道営低家賃住宅二十戸が完成いたすことになっております。

一方、道路行政の面につきましても、町道日新線の改良と舗装、札内七号道路舗装、札内市街および幕別市街東一条通り、南一条通り歩道舗装、北一丁目通り局部改良が完成したほか、昭和四十四年より三カ年計画で進めていた美川一般農道は全線の整備を終



了、相川地区の一般農道は三カ年計画の初年度として、駒島地区農免道路も四カ年計画の新年度として、それぞれ着手し、また豊岡一般農道は四カ年計画の半ばを終了いたしました。

このように、各種の道路改良および整備事業に併行し、五百五十戸もあります町道の整備にも意をもち、昨年十月末に新鋭砂利採取機ドラグラインを導入、積極的に道路行政を推進しております。

また、懸案でありました町営バスを、昨年十二月二十日から糠内と駒島間に運行し、地区の皆さまの交通確保に努力いたして、多くの方々のご利用をお待ちいたしております。

以上のように、本町といたしましては、市街地区と農村地区との格差解消のカギは、道路網の整備いかにあると考え、計画的に道路網の整備に意をもちいております。

市街地区の環境整備につ

## 課題 諸問題解決の年

幕別町長 中島 国男

ては、若菜川の都市下水路を更に延長し、また、宝町、南町の側溝整備を実施いたしました。新しい年度におきましても、年次計画のもとに側溝整備をおこなうよう準備をすすめております。

ご承知のように、昨年の春、東十勝消防事務組合が発足、本町に消防本部を設置いたしました。町民の皆さんの大切な生命財産を守るため、昨年は二両のタンク車を導入し、また、署員の訓練にも意をもちいております。しかしなが

ら十三件もの火災が発生し、三名の尊い命を失なってしまいました。まことに残念なことでありました。どうか、町民の皆さんも、火の元には十分に注意してください。ようお願ひ申しあげます。

前述しましたように、昨年は本町の基幹産業であります農業が大きな痛手を受けました。

総額九億八千万円余という被害金額は、農家の皆さまばかりではなく、農業生産をよりどころにしております町民全体の問題でもあ

は非常に力強く感じた次第であります。農業経営の安定のため黙々と努力されている方々によって、近い将来「冷害は天災ではない」という時代が、きっとやってくることでしょう。

これら農業経営者の熱意の現われから、昭和四十五年には古舞地区で、四十六年は茂発谷地区の国営かんばい事業が、巨額な国の資金を投入して着手されました。この事業が終了しだい、更に開拓パイロット事業を上積みして実施される予定ですが、この事業は経営面積の増加に、所得の増加につながるものと、私どもも期待いたしている次第でございます。

ります。これらの対策のため、旧ろう、救農土木事業を、または町税の減免を実施いたしました。

しかし、救農土木事業、町税の減免で総てが終ったというわけではなく、今後とも各種の対策を通じて、農業経営安定のため、お手伝いをいたしたいと考えております。

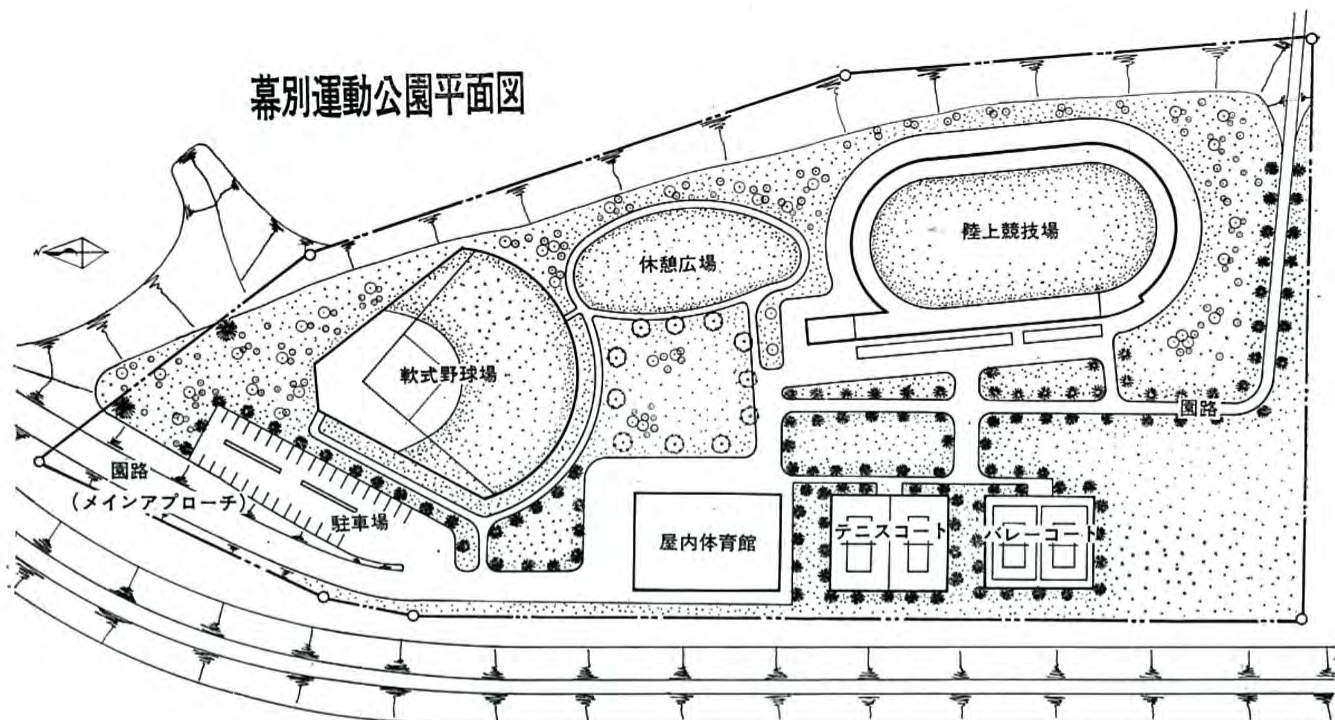
冷害凶作は、天候に左右されるのは勿論であります。あの冷害凶作の被害を最少限度に食い止めた方々が数多くいる事を知り、私

青少年対策につきましては、健全な精神は健全な体からと、昭和四十五年より建設してまいりました幕別スキー場が完成、また、昨年より建設中の温水プールも年度内に完成いたしますが、より効率的な運営をおこなうことよって大きな効果をおこなうことが出来るものと確信しております。

なお、昨年から着手しております役場庁舎の新築工事は順調に経過し、本年完成いたすことになっております。「立派な役場庁舎の名にはずかしくない町政を」皆さまにお誓ひ申しあげ、新年のごあいさつといたします。



幕別運動公園平面図



# 雄大な構想のもと本春着手

## 5 年計画で運動公園を整備

上の図面は完成予想平面図、下は自衛隊で整地作業中の写真

明るく楽しい社会生活をいとむのに最も大切なことは健康であること、といえましよう。

しかし、現実にはモーターリゼーションの発達によって人々は運動不足をきたし、根気さえも失なわれつつあると言われております

町では町民福祉向上のため、毎年いろいろな事業を、鋭意実施しております。これら多くの事業のひとつとして、町民の皆さんにスポーツを楽しんでいただき、かつ健康な毎日をすごしてほしい、という願いをこめて、融雪を待つて幕別運動公園の造成に着手することになりました。

この運動公園は、幕別小学校裏から猿別川沿いに造成するもので面積は九百畝あり、整地は昨年のうちに自衛隊の部外工事で終了しております。

計画では、昭和四十七年度、すなわち、ことしから五カ年計画で大幕別町にふさわしい運動公園を設けようというもので、ことしは整地された広場への取付道路と排水工事をおこない、この年から青少年および一般の方々に解放、自由に利用していただくことになっていきます。



職場内の対抗野球、または運動会などを開催するのによいでしょう。取付道路は小学校裏に一本、寿町に一本の計二本を布設します。さて、整地した公園に各種の施設を設けるのは昭和四十八年からとなっております。

すなわち六百九十万円の予算で園路を造成します。園路とは公園内の道路で、巾員十二呎、延長三百呎と、巾員三呎、延長八百呎の二本で、これが完成しますと、九百畝の広場も運動公園らしくなり朝に夕に家族をろって散策を楽しむことが出来ます。

この園路工事と併行してバレー

# 46年度の事業ほとんど完成

昭和四十六年は大きな変動のうち年に越しましたが、町では春以来、各種の工事をおこない、その殆んどを終了しました。

各種の住宅、道路改良、公園の整備、スキー・リフト等々何れも明るい健康な街づくりのために欠かすことの出来ないものばかりとなっております。

以下は、昭和四十六年中に完成をみたもの、ただいま工事中のものを纏めてみました。

## 完成したものの

### ■公営住宅

あかしや 二階建十二戸  
平屋建十六戸

あかしや西 平屋建十二戸

旭 町 平屋建十二戸

○事業費五千八百八十八万円

### ■分譲住宅

旭町五戸、あかしや西十五戸  
春日・札内四戸

○事業費五千二百二十五万円

### ■道営特別低家賃住宅

旭 町 平屋建十二戸  
緑 町 平屋建 四戸

○事業費千六百七十七万円

### ■町職員住宅

旭町四戸、糠内二戸

○事業費千七百七十七万円

### ■共済住宅(教員・平屋建)

美川六線橋は完成と同時に美川基線橋と改称しました

旭町二戸、校長住宅二戸、糠内一戸、札内一戸

○事業費六百三十三万八千円

### ■へき地教員住宅

途別・中里・古舞各二戸

○事業費四百五十万円

### ■相川地区母と子の家

○事業費四百七十五万円

### ■旭町宅地造成

○事業費一億千六百五十万円

### ■都市下水路

若菜川延長二百二十五㍎

○事業費六百五十万円

### ■側溝整備

宝町二百七十一㍎

○事業費八百八万円

### ■環境整備

幕小フェンス百三十㍎、校門二新設

○事業費六十万円

### ■札内汚水処理槽新設

○事業費九十万円

### ■街路新設

札内鉄南、巾員十二㍎、延長八百三十四㍎

○事業費三百九十三万五千円

### ■歩道舗装

札内市街三百七十一㍎

○事業費七十四万九千円

### ■道路舗装

町道日新線、巾員五・五〇㍎  
延長千四百七十八㍎

○事業費千三百十万円

南一条通り、巾員九㍎、延長二百二十㍎

○事業費百五十九万円

札内七号道路、巾員五・五〇㍎、延長七百八㍎

○事業費五百四十六万一千円

交通安全施設整備

東一条通り(農協前)歩道舗装、巾員二・二五㍎、延長四百七十七㍎

○事業費千四百六十六万円

南一条通り(笹井商店横)歩道舗装、巾員二・二五㍎、延長二百七十四㍎

○事業費三百二十五万三千元

町道日新線、巾員五・五〇㍎  
延長千七百四十九㍎

○事業費千五百三十五万円

道路局局部改良

北一丁目通り、巾員九㍎、延長二百四十一・八〇㍎

○事業費三百五十七万円

一般農道整備

美川地区、道路工・巾員五・五〇㍎、延長五百二十㍎、橋梁工・巾員六㍎、延長二十㍎

三年計画の最終年度

○事業費千八百二十六万円

相川地区、巾員五・五〇㍎、

○事業費二千九百三十万円

美川六号橋、巾員六㍎、延長

五十㍎

○事業費二千九百三十万円

美川三号橋、巾員六㍎、延長

五十㍎

○事業費二千九百三十万円

美川六号橋、巾員六㍎、延長

五十㍎

○事業費二千九百三十万円

美川六号橋、巾員六㍎、延長

五十㍎



立派に完成した日新坂の舗装

延長九百四十㍎、三年計画の初年目

○事業費八百八十八万円  
豊岡地区、巾員五・五〇㍎、延長五百二十㍎、四年計画の二年目

○事業費六百五十六万円  
駒島地区農免道路新設

巾員五・五〇㍎、延長二千二百㍎、四年計画の初年目

○事業費二千六百万円  
永久橋新設

○事業費二千九百三十万円  
美川三号橋、巾員六㍎、延長五十㍎

コート二面、テニスコート二面のほか、休憩広場と二千五百平方メートルの駐車場も造成します。これら各種の工事に、総額二千四百七十九万円が投入されます。

運動公園の総ての工事が終了するのは昭和五十一年のことで、四十九年から五十一年にかけて、一万二千平方メートルの陸上競技場と八千平方メートルの野球場、それに屋内体育館を除いて一億二百七十九万

# 一年中水泳が出来ます

## 町営温水プール 春二月には完成

昨年十月一日に着手した全道初の町営温水プールは、ことし三月二十日の完成をめざして工事が進められています。

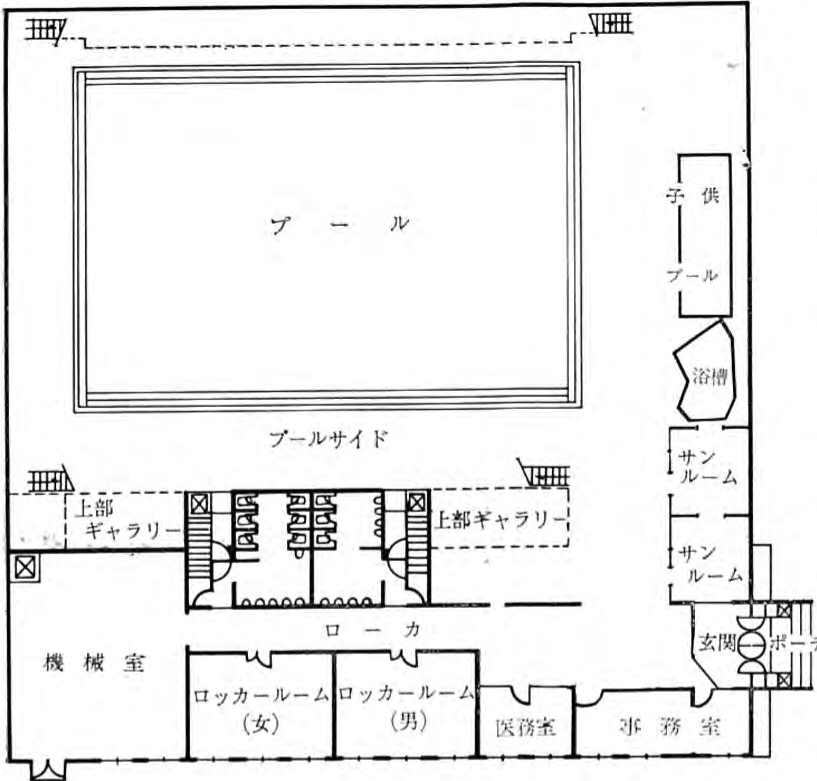
町営温水プールは、幕別温泉ホテルに隣接して建設されており、鉄骨平屋建て千五百八十三・七五平方メートル（四百七十九坪）という面積があります。

建物の内部は図面のようになっており、内訳は次の通りです。

- 大人用プール タテ二十五メートル、ヨコ十六メートル、深さ一・一メートル
- 一・三メートル、平均一・二メートル
- 子供用プール タテ八・五メートル、ヨコ二・八メートル、深さ〇・八メートル

- 温泉プール 六平方メートル
- このほか、サンルーム、男女別の化粧室、同じく男女別のロッカールーム、静養室、事務室、シャワールーム、監視兼放送室、機械室から

カットは温水プールの平面図



円に達し、完成後は幕別町の名物の存在となることでしょう。

近年、各市町村では、住民福祉の面から、広場・緑地などの造成に懸命となっていますが、本町のなっております。

町では、青少年のみならず、町民全員が健康な毎日をおくってほしいと、重点政策の中にスポーツの振興を取りあげておりますが、年間を通じて実施出来るスポーツはなく、豊富な温泉を利用して……と考えられたのが、温水プールでした。

たまたま、文部省では、青少年の体位向上に温水プールを、と、建設する市町村に補助を出すことになり、北海道では本町と美唄市が、その第一号の補助を受け、建設することになったものです。十勝はスケート王国と言われて

ように大きなスケールのものはなく、また、広場、緑地それにスポーツ施設を含めた運動公園は、町民の皆さんの健康増進に、きっと役立つことでしょう。

いる反面、その他のスポーツは振わず、特に水泳にいたっては、話題になったことさえありません。これは、冬期間利用出来るプールがなく、また、冬に泳ぐということは夢のような話であったためで、その夢も近く現実のものとなります。

町営温水プールの完成後は、地の利を得ているため、水泳愛好者に歓迎され賑わうことでしょう。そして、この温水プールから、次のオリンピックに出場する選手が誕生することも夢ではないでしょう。

### 篤志寄付者のお名前

■新品学生服 島倉ナツさん・糠内(恵まれない子ども達にと寄付)

■二千七百九十六円 近藤キエさん・本町(一年間にたったツ

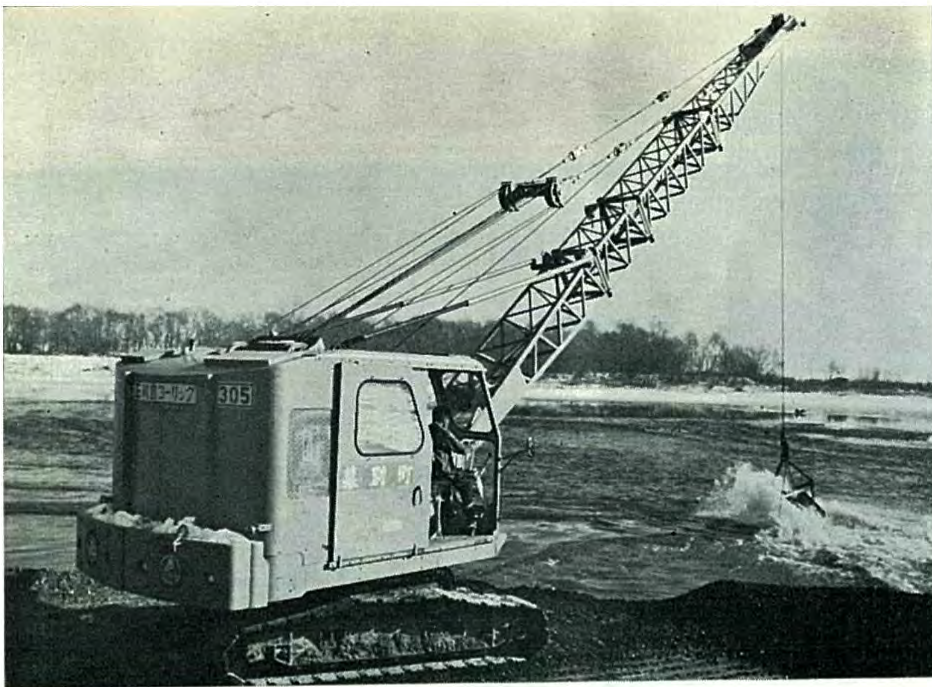
り銭、一円玉千三百五十一枚、五円玉二百八十七枚、十円玉一枚を歳末たすけあいとして寄付)

■五万円 幕別ライオンズクラブ(交通遺児に三万八千円、共同募金として一万二千元を寄付)

### スケート大会の日程

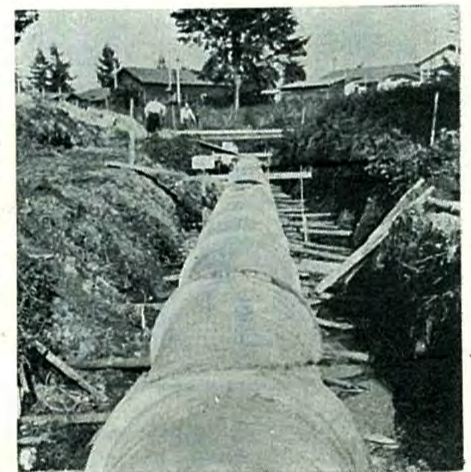
町内で開催されるスケート大会の日程は次の通りです。

- 一月九日 全町記録会
- 十三日 東十勝小中学校大会
- 二十三日 全町大会
- 二月十三日 全町選手権大会



- 二十畝
- 事業費千八百十万円
- 公園整備
- 旭町団地フェンス工事
- 事業費百三十六万円
- 街路灯新設
- 五十四灯
- 事業費百二十五万円
- リフト新設
- 幕別スキー場、延長二百三十

- 五畝、搬器五十
- 事業費千九百万円
- スキー場拡張、幕別運動公園整地
- 自衛隊第五師団部外工事
- 水道
- 幕別上水道貯水池新設
- 事業費二百二十七万円
- 明倫簡易水道新設
- 事業費九千二十八万円



若菜川都市下水路の配管工事

- 旭町団地本管布設
- 三百六十畝
- 事業費五十二万八千八百円
- 豊岡簡易水道本管
- 切替、四百五十畝
- 一般道管住宅
- あかしや西 平屋建二十戸
- 事業費六千八百万円
- 事業費三十九万八千円
- 温水プール
- 依田、建物千五百三十八・七五平方畝
- 事業費七百万円
- 用地買収
- 本町児童公園、四百三十六・四平方畝
- 事業費七百十
- 事業費二千七百六万円
- 側溝整備
- 南町、五百畝
- 事業費三百五十万円
- 役場庁舎
- 三千八百十九・六五平方畝
- 事業費二億二千万円
- 完成した美川三号橋

## 新鋭の砂利採取車

町では年次計画のもとに町道の整備に力を入れておりますが、町道として補修整備する道路の延長は五百五十八メートルと、幕別から函館までの距離に筆適するほどあるため、この町道に敷く砂利の量は大変なものです。しかも砂利資源は年々少なくなってきました。

今までの砂利は、主に河川の岸からブルドザーで採取していましたが、最近ではブルドザーで採取出来る場所も限られ、しかも良質の砂利が不足し、町道の砂利敷きも、思うように出来ない有様でした。

このため、町では種々検討の結果、このほど砂利採取の大型車を導入、好成績をあげて

おります。

この車の名前はドラグラインといい、写真でごらんのように起重機のような型をしています。

採取の方法は、つり下げているバケットをブルドザーの入ることの出来ない場所に、ちょうど車竿のように振って投げ、深い川底の砂利を、すくい取ります。

このドラグラインを使いますと川岸から二十メートル程度離れたところにある砂利を取ることにも出来、また、深い川底の良質な砂利も採取出来るという利点があります。

この結果、今までのように、砂利でなく玉石を敷いている、という苦情も解消することでしょう。

川底の砂利を採取しているドラグライン



# 韓国 研修視察を終えて

幕別町商工青年会

広報委員長 若月弘二



この度、全国商工会連合会、道商工会連合会共催による韓国研修視察団が編成され、わが青年会からも十一名が参加した。北海道団一行百十名の中には、道議会議員連合会婦人部からも数名が随行した。

韓国での滞在日程はわずかなため、各主要都市、商工業界の实情を、つぶさに視察することは不可能ではあったが、異国の実感を直接ハタに受けとめることが出来、非常に有意義な体験となった。

今回の視察で韓国各地、施設などを短日時のうちに、かけ足で見まわった訳であるが、国民の経済なり消費生活が、日本のそれと比較して、どうであるか、ということに思いがいきつくのは全員同じであった。

生活の基礎である衣食住を通してみると、十数年前の日本をみた



写真はソウル市街と板門店

の差が大きく、バランスのとれていないことに気がついた。

ところで、我々の一番注目するところの商工業界に関する視察については、残念ながら個々の経営の内部まで勉強することが出来なかった。短かい時間でもあったし言葉が通じないことも大きな障害となり、もどかしさを感じたり、途中で投げ出してしまったりしたが、デパートにしる商店にしろ、その形態、構成、配置などに日本では見ることの出来ない特色があり、参考にしたいものと、カメラにおさめてきた。

このほか、韓国商工会議所など経済界の声を聞くことが出来、いろいろと参考になったことは言うまでもない。

最後に、今回の韓国視察にあたって、ご援助いただいた町当局ならびに町議会にたいし、深甚なる謝意を表するとともに、今後ともより一層のご指導、ご支援をお願い申しあげる次第である。

また、きびしい現実を見た板門店国際会場と、国境をまたぐ「帰らざる橋」に思いをいたし、暖かい歓迎で接してくれた韓国々民の繁栄と視国統一が、一日も早くからんことを祈るものである。

## 参加者のお名前

韓国研修視察に参加した方々のお名前は次の通りで、出発にあたって、中島町長、高橋教育長とともに記念撮影をいたしました。

木川拓二（幕別・食品全般）  
午尾 毅（幕別・木材）

額綱太郎（幕別・鉄工）  
若月弘二（幕別・飲食）  
上田惣一（幕別・自動車整備）  
齊藤栄一（幕別・食品全般）  
館 昌利（糠内・鉄工）  
橋本雅弘（糠内・食品全般）  
新田勝治（糠内・食品全般）  
木村正作（札内・クリーニング）  
芥沢 忍（札内・精肉）